

食品安全研究会

【食品アレルギー研究部会】

1, 2 月	海外文献および国内情報を配信した。
3, 4 月	特になし
5, 6 月	特になし
7, 8 月	特になし
9, 10 月	部会会議 (8/31 14:00~17:00 於 ILSI 事務局) ・ 食品アレルギー研究部会の簡単な振り返り ・ 事前アンケート回答のフィードバック ・ 今後の取組みの提案と討議 次回開催、11 月頃予定 (於 ILSI 事務局)
11, 12 月	部会会議 (11/30 15:00~17:00 於 ILSI 事務局) ・ ゲストスピーカーによる ILSI 欧州のシンポジウムの報告 ・ 各社の食品アレルギーへの取組み紹介 (ヤクルト) ・ 食品アレルギーに関する海外情報を紹介 (森永生科学) ・ 今後の取組みの提案と討議 次回開催、2013 年 2 月頃予定 (於 ILSI 事務局)

食品安全研究会

【食品微生物研究部会】

1, 2 月	<p>①部会全体会議（1/12、15:30～17:30）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2011/12/5 に開催した講演会「清涼飲料水における芽胞菌リスクとその制御」の振り返り ・ 今後の活動案の検討 <p>②MALDI TOF/MS 分科会（2/24、13:00～15:00）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的と目標の明確化及び活動計画案の策定 <p>次回部会全体会議：4/17、15:00～</p>
3, 4 月	<p>①会全体会議（4/17、15:00～17:00）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MALDI TOF/MS 分科会の報告、次回活動内容の協議、決定 ・ 微生物試験のグローバル動向に関する情報発信について今後の活動案の検討 <p>次回部会全体会議および MALDI TOF/MS 勉強会 ：7/24 於サントリー カトラリーハウス</p>
5, 6 月	<p>①MALDI TOF/MS 勉強会の調整と設定</p> <p>次回部会全体会議および MALDI TOF/MS 勉強会 ：7/24 於サントリー カトラリーハウス</p>
7, 8 月	<p>①「微生物試験のグローバル動向に関する情報発信」WG 開催 （7/6 14:00～16:00 於 ILSI 事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動テーマの策定 <p>②部会全体会議 および MALDI TOF/MS 勉強会 （7/24 10:00～17:00 於サントリーカトラリーハウス）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MALDI TOF/MS メーカー2 社による勉強会 ・ MALDI TOF/MS について今後の活動案の協議 ・ 「微生物試験のグローバル動向に関する情報発信」WG の報告、今後の活動案の策定 <p>次回部会全体会議および CODEX 規格勉強会 ：11/20 13:00～17:00 於 ILSI 事務局</p>
9, 10 月	<p>①MALDI TOF/MS 今後の活動について 分科会にて活動案検討</p> <p>②微生物試験のグローバル動向に関する情報発信 CODEX 規格勉強会調整</p> <p>次回部会全体会議および CODEX 規格勉強会 ：11/20 13:00～17:00 於 ILSI 事務局</p>
11, 12 月	<p>①Codex 規格勉強会 講師：国立保健医療科学院 豊福肇先生 （11/20 13:00～15:00 於 ILSI 事務局）</p> <p>②部会全体会議（11/20 15:00～16:30 於 ILSI 事務局）</p>

<p>・ MALDI TOF/MS について今後の活動案の協議</p> <p>・ 微生物試験のグローバル動向に関する情報発信について今後の活動案の策定</p> <p>③勉強会（11/20 16:30～17:30 於 ILSI 事務局）</p> <p> <i>E. sakazakii</i> レポート（FAO/WHO2006）の雑誌会</p> <p>次回部会全体会議</p> <p>2/7 15:00～17:00 於 ILSI 事務局</p>
--

食品安全研究会

【食品リスク研究部会】

<p>1, 2 月</p>	<p>①運営会議（1/30, 13:30～17:30, 於 ILSI 事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の部会活動方針 ・ 各活動内容の進捗、今後の計画確認 <p>②第 23 回リスク評価勉強会（1/31, 於産総研）にて講演 「食品に非意図的に含まれる遺伝毒性発がん物質のリスク評価の新しい考え方～MOE アプローチと TTC アプローチにおける基準値のロジック」</p> <p>③「リスクアセスメントで用いる用語の説明」改訂版作成、ILSI HP リンクファイル差し替え</p> <p>④論文「遺伝毒性発がん物質の MOE アプローチ（Benford D. et al, Food Chem. Toxicol. 2010）」日本語訳修正作業</p> <p>⑤不確実係数に関する勉強会計画、講師長谷川隆一先生（NITE）との打合せ</p> <p>⑥書籍「毒性学教育講座（下巻）」テープ起こし分担作業</p> <p><次回運営会議：4/26, 13:00～於 ILSI 事務局></p>
<p>3, 4 月</p>	<p>①運営会議（4/26, 13:00～15:00, 於 ILSI 事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Codex 汚染物質部会、ILSI Europe 総会参加報告 ・ 各活動内容の進捗、今後の計画確認 <p>②部会内勉強会（4/26, 15:00～17:15, 於 ILSI 事務局, 24 名参加） 演題：「リスクアセスメントにおける不確実係数の適用とその根拠」 講師：（独）製品評価技術基盤機構（NITE）長谷川隆一先生</p> <p>③書籍「毒性学教育講座（下巻）」原稿作成</p> <p><次回運営会議：6/19, 13:30～於 ILSI 事務局></p>
<p>5, 6 月</p>	<p>①運営会議（6/19, 13:30～16:30, 於 ILSI 事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各活動内容の進捗確認、今後の活動に関して議論 ・ TTC 文献「Application of the TTC concept to unknown substances found in analysis of foods（Sander K et al., Food Chem. Toxicol. 2011）」の紹介 <p>②論文「遺伝毒性発がん物質の MOE アプローチ（Benford D. et al., Food Chem. Toxicol. 2010）」日本語訳修正作業</p> <p>③書籍「毒性学教育講座（下巻）」原稿作成</p> <p><次回運営会議：9/6, 13:00～於花王すみだ事業所></p>
<p>7, 8 月</p>	<p>① 運営会議準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の活動内容案作成 <p>②論文「遺伝毒性発がん物質の MOE アプローチ（Benford D. et al., Food Chem. Toxicol. 2010）」日本語訳修正作業</p> <p>② 籍「毒性学教育講座（下巻）」原稿作成</p> <p><次回運営会議：9/6, 13:00～於花王すみだ事業所></p>
<p>9, 10 月</p>	<p>①運営会議（9/6, 13:00～ 於花王すみだ事業所）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ Codex 連絡協議会内容共有化 ・ 各活動の進捗報告、今後の活動について議論 ② 書籍「毒性学教育講座（下巻）」原稿作成 ③ 勉強会（構造活性相関による毒性評価）準備 ④ 「食品の安全性試験を考える会」準備会議 （11/2,15:00～ 於 ILSI 事務局） <p><次回運営会議：11/16,13:30～ 於 ILSI 事務局></p>
11, 12 月	<ul style="list-style-type: none"> ① 運営会議および勉強会（11/16, 13:30～16:30, 於 ILSI 事務局） <ul style="list-style-type: none"> ・ 各活動の進捗報告、来年以降の活動計画について議論 ・ 勉強会「Codex 入門」講師：ILSI Japan・岩田修二氏 ② 書籍「毒性学教育講座（下巻）」原稿作成 ③ 勉強会準備（構造活性相関による有害性評価総論 講師：国立衛研・小野敦先生） <p><今後の予定：1/24, 10 時～食品の安全性試験を考える会 13 時～運営会議、15 時～勉強会, 於 ILSI 事務局></p>

食品安全研究会

【香料研究部会】

1, 2 月	
3, 4 月	特になし
5, 6 月	
7, 8 月	特になし
9, 10 月	
11, 12 月	

バイオテクノロジー研究会

◆バイオテクノロジー研究会全体

1, 2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 8 回部会開催 (2/14) ERA 調査報告書第 2 号用発刊に向けての勉強会 ・ ILSI 本部総会に出席 (Intra-ILSI Biotechnology Forum 出席: 1/22、IFBiC セミナーに出席; : 1/24) ・ 消費者庁食品表示課の要請に応じて、GM 植物の国際的な表示制度に関する状況の説明 (1/12) ・ ERA および ISBGMO 学会参加に関するアカデミアとの懇談会 (2/20)
3, 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 9 回部会開催 (3/30) ERA 調査報告書第 3 号用発刊に向けての勉強会含む ・ ILSI CERA 電話会議 (3/15) ・ ERA および ISBGMO 学会参加に関するアカデミアとの第 2 回懇談会 (4/12) ・ 研究会参加者の参加希望者の確認および新規募集
5, 6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 10 回部会開催 (6/6) ERA 調査報告書第 4 号用発刊に向けての勉強会含む ・ 第 11 回 ISBGMO シンポジウム (9 月 17~20 日、セントルイス) および IFBiC ・ Composition DataBase ワークショップ (9 月 13~15 日、ワシントン DC) 参加者調整 ・ ERA および ISBGMO 学会参加に関するアカデミアとの第 3 回懇談会 (6/28)
7, 8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 11 回部会開催 (7/25) ERA 調査報告書第 6 号用発刊に向けての勉強会含む ・ 第 12 回 ISBGMO シンポジウム (9 月 17~20 日、セントルイス) および IFBiC ・ Composition DataBase ワークショップ (9 月 13~15 日、ワシントン DC) 参加者調整 ・ ERA および ISBGMO 学会参加に関するアカデミアとの第 4 回懇談会 (8/8)
9, 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 12 回部会開催 (10/18) ERA 調査報告書第 7 号用発刊に向けての勉強会含む。 ・ 第 12 回 ISBGMO シンポジウム (9 月 17~20 日、セントルイス) および IFBiC ・ Composition DataBase ワークショップ (9 月 13~15 日、ワシントン DC) 参加。 ・ ISOBGM 参加報告会企画。11/15 筑波大東京キャンパス ・ 参加者募集開始 ・ IFBiC Composition DataBase 報告勉強会企画
11, 12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 13 回部会開催 (12/18) 活動の報告と来年度予定 ERA 調査報告書第 8 号用発刊に向けての勉強会 ・ ISOBGM 報告会開催。11/15 筑波大東京キャンパス 産官学 100 名参加 ・ IFBiC Composition Data Base 報告勉強会開催。 12/11 フクラシア東京ステーション 部会員 18 名参加

【植物研究部会】

1, 2 月	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複
3, 4 月	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複
5, 6 月	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複
7, 8 月	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複
9, 10 月	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複
11, 12 月	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複

* 環境リスク評価分科会

1, 2 月	<ul style="list-style-type: none"> ILSI 本部総会で CERA の Intra Biotechnology Forum に出席 (1/23) ERA プロジェクト調査報告 (February 2012) 発行
3, 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ERA 調査報告書の下記省庁に持参して説明 環境省、文部科学省、農水省 ERA プロジェクト調査報告第 3 号 (April 2012 号) 発刊
5, 6 月	<ul style="list-style-type: none"> ERA 調査報告書 4 月号を下記省庁に持参して説明 環境省、農水省 ERA プロジェクト調査報告第 4 号 (June 2012 号) 発刊
7, 8 月	<ul style="list-style-type: none"> ERA 調査報告書 8 月号を下記省庁に持参して説明 環境省、農水省、文科省 ERA プロジェクト調査報告第 5 号 (AUG 2012 号) 発刊
9, 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ERA プロジェクト調査報告第 6 号 (OCT 2012 号) 発刊。 同調査報告書を下記省庁に持参して説明。 環境省、農水省、文科省、経産省
11, 12 月	<ul style="list-style-type: none"> ERA プロジェクト調査報告第 7 号 (DEC 2012 号) 発刊。 ERA 懇談会開催 12/17 5 月国際シンポ・ワークショップについて検討

* アレルギータンパク質の分析方法分科会

1, 2 月	機関誌「イルシー」への寄稿作業中 (発表された Bioinformatics および Heat stability 論文の記事)
3, 4 月	機関誌「イルシー」への寄稿終了 (発表された Bioinformatics および Heat stability 論文の記事)
5, 6 月	特になし
7, 8 月	特になし
9, 10 月	特になし
11, 12 月	特になし

*** 組換え体検知法分科会**

1, 2 月	特になし
3, 4 月	特になし
5, 6 月	特になし
7, 8 月	特になし
9, 10 月	特になし
11, 12 月	特になし

栄養健康研究会

【栄養研究部会】

1, 2 月	総会（2 月 15 日）に向けての 2011 年度活動の報告と 2012 年度活動計画の立案。 サイエンスフォーラムのプログラムならびに実施（2 月 15 日）への参画
3, 4 月	特になし
5, 6 月	
7, 8 月	次回部会開催（9/4）に向けて、調査研究活動WGテーマの絞り込みに関するアンケート調査実施（8/6-31）。
9, 10 月	第 3 回部会開催（9 月 4 日、14 名出席）。調査研究活動のテーマを「時間栄養学と肥満」と「メタボと認知機能障害」に関連する 2 テーマとし、2 つの WG を並行して進めることに決定した。
11, 12 月	① 栄養とエイジング国際会議」英語版プロシーディングス CD-ROM 出版のための英文原稿チェック作業。 ② 「メタボと認知機能障害」WG：第 1 回会議（12 月 10 日、8 名参加）。マイルストーンを設けた活動計画を設定した。 ③ 「時間栄養学」WG：勉強会企画の取り組み進行中。

ILSI Japan 活動報告<2012>

栄養健康研究会

* GR プロジェクト

1, 2 月	
3, 4 月	GR プロトコールの調整
5, 6 月	
7, 8 月	特になし
9, 10 月	
11, 12 月	

栄養健康研究会

【茶類研究部会・茶情報分科会】

1, 2 月	1 月 20 日、茶情報分科会開催。中国からの導入茶葉、5 地区 50 点について、2 種の分析法にて、3 種メチル化カテキンを含むカテキン類の分析を実施、クロマトグラムおよび分析値の比較により今後のデータベース構築に用いる分析法についても従来通りの分析法を適用することとした。2 月 1 日、茶葉コレクションより、台湾からの導入茶葉についてサンプリングを実施した
3,4 月	4 月 6 日、茶情報分科会開催、台湾由来の試料における 3”Me-EGCg, 4”Me-EGCg, 3”Me-ECg の分析結果の報告と確認を行った。データベース情報の応用用途を考慮し、今後収集する茶葉試料についてサンプリング方針の意見交換を行った
5,6 月	6 月 8 日、茶情報分科会実施。ICOS2013 対応の件、茶成分データベース用茶葉収集の件、茶中のレアポリフェノール定量分析用標準試薬の入手法等について議論、確認を行った
7,8 月	特になし
9,10 月	9 月 28 日、茶情報分科会実施。2013 年 11 月開催、ICOS2013 における ILSI セッションの構成について意見交換を行った。
11,12 月	11 月 9 日、茶情報分科会実施。2012 年活動結果、2013 年活動予定の確認、ICOS2013 : ILSI セッションの構成について意見交換を行った。

ILSI Japan 活動報告<2012>

食品機能性研究会

◆食品機能性研究部会

1, 2 月	・ ILSI 本部総会に出席 (ILSI Discussion Forum<Biomarkers>に出席 : 1/23 ・ ILSI 北米支部 Science Session<Standards of Evidence>に出席; : 1/23
3, 4 月	・ 幹事会開催 (4/16) : 部会長の選任、各分科会活動の確認 ・ 研究会参加者の参加希望者の確認および新規募集
5, 6 月	・ 第 12 回部会開催 (5/21) : 新規研究会参加者を交えての初会合。今年度の活動につき確認 ・ ILSI Japan 「プロジェクト基金連絡会」2012 年度事業支援 申請書提出
7, 8 月	特になし
9, 10 月	
11, 12 月	特になし

* 脳機能分科会

1, 2 月	特になし
3, 4 月	特になし
5, 6 月	特になし
7, 8 月	PASSCLAIM - Mental state and performance 翻訳中
9, 10 月	
11, 12 月	

* 免疫能分科会

1, 2 月	特になし
3, 4 月	特になし
5, 6 月	免疫モノグラフ (ILSI EU) 翻訳中
7, 8 月	特になし
9, 10 月	
11, 12 月	

* ロコモ分科会

1, 2 月	特になし
3, 4 月	他分野との交流をテーマとした日本生理学会学術総会に参加し、ロコモ対策に焦点を当てた運動と予防医療のセッションの講師陣に ILSI の取り組みを紹介し、交流を図った。
5, 6 月	特になし
7, 8 月	特になし
9, 10 月	特になし

11, 12 月

特になし

食品機能性研究会

◆寄付講座「機能性食品ゲノミクス」

1, 2 月	特になし
3, 4 月	6/5 に講演会(「機能性食品ゲノミクス」(ILSI Japan 寄付講座)Ⅱ期研究成果シンポジウム“食と健康”をめざす統合食品科学のニューフロンティア(東大・弥生講堂・一条ホール):参加費無料、事前登録不要、名刺交換会あり(弥生講堂アネックス))を開催予定 http://www.ilsijapan.org/ILSIJapan/LEC/ILSI_Japan-ECFFSN/FunctionalFood2012.html
5, 6 月	6 月 5 日に「機能性食品ゲノミクス」(ILSI Japan 寄付講座)Ⅱ期研究成果シンポジウム“食と健康”をめざす総合食品科学のニューフロンティア(東大・弥生講堂・一条ホール)を開催。約 350 名の聴講者あり。名刺交換会には約 70 名が参加し、盛会であった
7, 8 月	6 月 5 日に開催した「機能性食品ゲノミクス」(ILSI Japan 寄付講座)Ⅱ期研究成果シンポジウム“食と健康”をめざす総合食品科学のニューフロンティア(東大・弥生講堂・一条ホール)に関する報告書を、中井特任准教授にご執筆いただき、「イルシー」誌へ寄稿いただいた
9, 10 月	特になし
11, 12 月	特になし

CHP

【Project PAN(Physical Activity and Nutrition)】

1, 2 月	<p>◇テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>1/10, 11, 13, 17, 19, 26 「すみだテイクテンフォローアップ教室」 (墨田区 6 会場) 1/28 日本栄養・食糧学会関東支部主催第 14 回脂質栄養シンポジウム 健康寿命のサイエンス—高齢者の栄養を中心に—</p> <p>「TAKE10!による介護予防～運動と食生活の両面から～」 (東京農業大学世田谷キャンパス)</p> <p>2/10 墨田区特定高齢者事業「口腔機能向上プログラム」 講義 「食べて生き生き術」 (講師：木村美佳、墨田区役所)</p> <p>2/14, 15, 16, 17, 21, 23 「すみだテイクテンフォローアップ教室」 (墨田区 6 会場) 2/27 世田谷区主催介護予防教室 (講師：木村美佳、世田谷区上祖師谷グループホームかたらい)</p>
3, 4 月	<p>◇ テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>3/1 「すみだテイクテンフォローアップ教室」 (すみだ家庭センター)</p> <p>4/1 墨田区「すみだテイクテン」事業委託契約締結 (平成 24 年度)</p> <p>4/25 平成 24 年度「すみだテイクテン」報告書提出 (墨田区役所)</p>
5, 6 月	<p>◇ テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>5/8, 15, 17, 18, 23, 24 「すみだテイクテンフォローアップ教室」 (墨田区 6 会場)</p> <p>6/12, 19, 20, 22, 28 「すみだテイクテンフォローアップ教室」 (墨田区 5 会場)</p> <p>6/ 11 石巻市北上地区仮設住宅でのテイクテン概要説明会 (講師：木村美佳、参加者 22 名)</p>
7, 8 月	<p>◇ テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>7/5, 10, 17, 18, 19, 20, 26 「すみだテイクテンフォローアップ教室」 (墨田区 6 会場)</p> <p>7/9 世田谷区主催介護予防教室 (講師：木村美佳、世田谷区上祖師谷グループホームかたらい)</p> <p>8/11 墨田区広報誌「すみだ」で 24 年度「すみだテイクテン」 初心者教室の募集開始</p> <p>8/28~30 いしのまきテイクテン講習会 (講師：木村美佳、28~29 日：石巻市立北上中学校視聴覚教室、30 日：北上地区仮設 にっこりサンパーク団地集会所、参加者 25 名)</p>
9, 10 月	<p>◇テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>9/7 墨田区高齢者福祉課主催 すみだテイクテン 栄養講演会 「健康長寿のための食の手立て～シニアは“新型栄養失調”?～」 (講師：人間総合科学大学 熊谷修教授 東京・墨田区)</p> <p>9/12, 13, 18, 21, 25, 26, 27 「すみだテイクテン 第 8 期講習会 (初心者向)」 (墨田区 5 会場)</p> <p>9/4, 6, 11, 19, 20, 28 「すみだテイクテン フォローアップ教室」 (墨田区 6 会場)</p> <p>9/ 24~28 ベトナムから「すみだテイクテン」視察 (VNIN、VPHA)</p>

	<p>9/29 住友生命健康財団コミュニティスポーツ推進助成プログラム助成金贈呈式 10/2, 5, 9, 10, 11, 12, 16, 23, 24, 25, 26, 30 「すみだテイクテン 第8期講習会（初心者向）」（墨田区5会場） 10/2, 4, 9, 17, 19, 25 「すみだテイクテン フォローアップ教室」（墨田区6会場） 10/2 大府市保健センター 大府介護予防事業 健康長寿塾 2クラス（講師：木村美佳、愛知県大府市） 10/3~4 いしのまきテイクテン（講師：木村美佳、石巻市北上地区にっこり仮設団地） 10/27 世田谷区・世田谷区歯科医師会共催 区制80周年『8020 歯っぴい&健康フェスタ世田谷』 講演「テイクテンでいつまでも元気」（講師：木村美佳、世田谷区・三軒茶屋キャロットタワー）</p>
11, 12 月	<p>◇テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>11/6 大府市保健センター主催 大府介護予防事業『健康長寿塾』（講師：木村美佳、愛知県大府市） 11/13 世田谷区主催介護予防教室（講師：木村美佳、世田谷区上祖師谷グループホームかたらい） 11/14 震災被災地支援：いしのまきテイクテン（講師：木村美佳、石巻市北上地区仮設にっこりサンパーク団地集会所） 11/19~21 益田市シルバー人材センター主催「介護予防リーダー養成講習」（講師：木村美佳、島根県益田市） 11/6, 7, 8 13, 16, 27 「すみだテイクテン第8期講習会（初心者向）」（墨田区5会場） 11/5, 6, 15, 21, 22, 30 「すみだテイクテン フォローアップ教室」（墨田区6会場） 12/3~5 震災被災地支援：いしのまきテイクテン（講師：木村美佳、石巻市北上地区仮設にっこりサンパーク団地集会所） 12/10~14 Vietnam TAKE10!の進捗状況視察、意見交換（戸上・木村、Thaibinh・ベトナム） 12/17~19 益田市シルバー人材センター主催「介護予防リーダー養成講習」（講師：木村美佳、島根県益田市） 12/4, 6, 11, 19, 20, 21 「すみだテイクテン フォローアップ教室」（墨田区6会場）</p>

CHP

【Project SWAN(Safe Water and Nutrition)】

1, 2 月	1/9～11, 2/21 母親を対象とした離乳食調理教室 (Hanoi) 1/12～13 水処理施設改造工事完了式典 (Hanoi) 2/9,10,15 村の保健師への啓発活動トレーニング (Hanoi) 2/20 住民を対象とした栄養・安全な水に関するワークショップ (Hanoi) 2/23 政策提言会議 (出席者：保健省、地方給水センター、ハノイ医療センター等計 12 名、Hanoi)
3, 4 月	3/16, 17, 28 安全な水と食品衛生をテーマとしたポエム・コンテスト (Nam Dinh) 3/21 水管理組合を対象とした水処理技術トレーニング (Hanoi) 3/26 住民を対象とした安全な水と食品衛生に関するクイズコンテスト (Nam Dinh) 4/3 住民を対象とした安全な水に関するワークショップ (Hanoi) 4/10, 16, 17, 18, 21, 23 安全な水と食品衛生をテーマとした絵画コンテスト (Hanoi)
5, 6 月	5/10, 15, 17, 18, 22 安全な水と食品衛生をテーマとした絵画コンテスト (Hanoi) 5/11, 14 母親を対象とした離乳食調理教室 (Hanoi) 5/15, 16, 18 安全な水と食品衛生をテーマとしたポエム・コンテスト (Hanoi) 5/11～26 対象地域住民の行動変容評価時調査 (5 歳以下の幼児の母親を対象とした水と衛生・栄養に関する質問票による調査 Hanoi, Nam Dinh) 5/6 政策提言会議 (出席者：ベトナム国立栄養研究所、保健省、地方給水センター 計 7 名、Hanoi) 6/25, 26 水管理組合への技術活動トレーニング(Hanoi) 6/26 資機材供与署名式 (Hanoi)
7, 8 月	7/31, 8/2, 3, 7, 10, 21～24, 28 村の代表者を対象としたフォーカス・グループ・ディスカッション (Hanoi, Nam Dinh) 8/7～9 プロジェクト評価を目的としたサポートチームへのインタビュー (Hanoi, Nam Dinh)
9, 10 月	9/10～15, 27 村の保健師を対象としたフォーカス・グループ・ディスカッション(Hanoi, Nam Dinh) 10/8～18 プロジェクト評価を目的とした水処理施設全 16 箇所の視察 (Hanoi, Nam Dinh)
11, 12 月	11/14～15 プロジェクトサイト間で経験・知見を共有するためのワークショップ (Hanoi, Nam Dinh) 12/6 ワーキングチーム・サポートチームとの会議 (Hanoi)

CHP

【Project IDEA(Iron Deficiency Elimination Action)】

<p>1, 2 月</p>	<p>1~2 月リジン欠乏症の改善プログラムの実証試験を検討。候補地における栄養欠乏症の状況、食事摂取の状況及び学童対象の昼食へのリジン強化プログラムの可能性を調査中 (India) 2 月鉄、亜鉛、葉酸の強化米の実証試験に引き続き、マーケットトライアルを含めた強化米の計画案を策定 (Vietnam)</p>
<p>3, 4 月</p>	<p>3~4 月リジン欠乏症改善プログラムの実証試験を検討 (6 月に評価の予定) (India) 3~4 月全国展開の計画をフィリピン政府と検討 (5 月に協議予定) (Philippine)</p>
<p>5, 6 月</p>	<p>6/8 Minutes of Fourth Meeting of ILSI Fortification Project (関係者の調整会議にて鉄とリジンを強化した米を使う実証試験計画の立案 Bangalore, India) 5~6 月プレミックスの製造のための投資モデルについてフィリピン政府関係省庁と折衝 (Philippine) 5~6 月ベトナムでの強化米のマーケットトライアル決定。資金調達開始 (Vietnam)</p>
<p>7, 8 月</p>	<p>7~8 月 鉄とリジンを強化した米を用いた実証試験 (Bangalore 州) の方法について、ILSI India と検討 (India) 8 月 ベトナムの強化米マーケットトライアルに関し、ベトナム NIN とフィリピン FNRI 間で協力合意 (Vietnam)</p>
<p>9, 10 月</p>	<p>インド：鉄とリジンを強化した米を用いた実証試験 (Bangalore 州) の方法について、St. Johns Research Institute に実証試験のプロトコール開発を依頼 (ILSI India)。 ベトナム：強化米マーケットトライアルのプロトコールが完成した。実施のための基金調達中。 フィリピン：Zambales 州での強化米マーケットトライアルについて、FNRI で報告書が完成 (Modeling the Commercialization of Iron- Fortified Rice in Selected Districts of Zambales: A Result of Techno Transfer, Food and Nutrition Research Institute Department of science and Technology 2010-2012)。</p>
<p>11, 12 月</p>	<p>インド：鉄とリジンを強化した米を用いた実証試験法の再検討。実証試験前に予備試験を実施する (ILSI India)。 ベトナム：強化米マーケットトライアル実施のための基金が決定 (Vietnam)。</p>

ILSI Japan 活動報告<2012>

CHP

◆CHP 全体

1, 2 月	2 月 ニュースレター（日本語版）発行（No. 15）
3, 4 月	3 月ニュースレター（英語版）発行（No. 15） 3/30 平成 23 年度報告会（食と環境連絡会）
5, 6 月	ILSI Japan HP 上の CHP のサイトの全面的リニューアル
7, 8 月	
9, 10 月	
11, 12 月	

国際協力委員会

<p>1, 2 月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度東アジアプロジェクト：ILSI 中国、韓国、東南アジア支部より回答済み食品添加物調査質問表を入手、担当ワーキンググループ内にて解析中。3 月末までに報告書作成予定。また、インドネシア・ジャカルタにて国際会議（International Conference for Sharing Information on Food Standards in Asia）を開催、ILSI 東南アジア支部の協力を中心に ASEAN 行政関係者を含む 120 余名の参加者が集い、盛会のうちに終了（2/21）。その他調査事項も報告書作成を目標に予定通り遂行中・ILSI 本部総会にて上記プロジェクトおよび BeSeTo 会議の件を報告、ILSI 支部間交流を重要視する本部が高評価 ・部会（2012 年度第 1 回（2/7））開催
<p>3, 4 月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度東アジアプロジェクト報告書（日本語）を作成、MAFF へ提出後、ILSI Japan HP に公開（http://www.ilsijapan.org/ILSIJapan/COM/Com-W.html） ・インドネシア・ジャカルタ国際会議（International Conference for Sharing Information on Food Standards in Asia）発表資料を ILSI Japan HP に公開 ・http://www.ilsijapan.org/ILSIJapan/LEC/EastAsia/EastAsia2012.html ・ILSI 東南アジア地域支部が日本食品添加物協会と共催で、ifia Japan にて国際シンポジウムを開催予定（東南アジアの食品添加物規制のハーモナイゼーション：5 月 24 日（木）13:00～17:00 於 東京ビッグサイト会議棟 1F ホール A） ・http://www.ifiajapan.com/2012/jp/visitor/pdf/charged_F.pdf ・ILSI Japan も事務局長が講演予定 ・部会（2012 年度第 2 回（3/5）、第 3 回（3/23）、第 4 回（4/10））開催
<p>5, 6 月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度東アジアプロジェクト報告書の英語版を作成中 ・平成 24 年度東アジアプロジェクト事業提案書を提出。現在、審議中 ・9 月 6-7 日に韓国にて第 4 回日中韓会議（BeSeTo 会議）を開催予定。今回は ILSI 韓国支部が主催。現在、プログラム策定中 ・Codex 関連会議報告として、CCFA、CCCF、CCFL の情報を共有化 ・11 月 26-28 日にシンガポールにて 6th Asian Conference on Food and Nutrition Safety を開催予定。ILSI 東南アジア地域支部主催 ・http://www.ilsijapan.org/SEA_Region/Pages/ViewEventDetails.aspx?WebId=4D540914-EEB6-40E4-89EB-0B73BA3D76C1&ListId=478BE3CB-581B-4BA2-A280-8E00C-CB26F9C&ItemID=66 ・部会（2012 年度第 5 回（6/29））開催
<p>7, 8 月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度東アジアプロジェクト報告書の英語版を作成し、発刊した ・平成 24 年度東アジアプロジェクト事業提案が採択された。概要が農林水産省 HP に掲載された（http://www.maff.go.jp/j/shokusan/kaigai/pdf/h24_kikaku_ilsij.pdf） ・9 月 6-7 日に韓国にて第 4 回日中韓会議（BeSeTo 会議）を開催。今回は ILSI 韓国支部が主催 ・11 月 26-28 日にシンガポールにて 6th Asian Conference on Food and Nutrition Safety を開催。ILSI 東南アジア地域支部主催

	<ul style="list-style-type: none"> • http://www.ilsa.org/SEA_Region/Pages/ViewEventDetails.aspx?WebId=4D540914-EEB6-40E4-89EB-0B73BA3D76C1&ListId=478BE3CB-581B-4BA2-A280-8E00C-CB26F9C&ItemID=66 • 部会（2012 年度第 6 回（7/26））開催
9, 10 月	<ul style="list-style-type: none"> • 第 4 回日中韓（BeSeTo）会議開催（9 月 6-7 日ソウル、ILSI Korea 主催）。 • 委員会（2012 年度第 7 回（9/10）、第 8 回（10/16））開催。 • 6th Asian Conference on Food and Nutrition Safety 開催予定（11 月 26-28 日シンガポール。ILSI South East Asia 主催）。
11, 12 月	<ul style="list-style-type: none"> • 第 18 回コーデックスアジア地域調整部会会議に参加（11/5～9、イイノホール、東京） • 第 9 回委員会（11/12）およびインド作業チーム会議（11/15）開催 • The 6th Asian Conference on Food and Nutrition Safety に参加（11/26～28、シンガポール） • 第 34 回コーデックス栄養・特殊用途食品部会会議に参加（12/3～7、バッドゾーデン、ドイツ） • 第 10 回委員会（12/11）開催。インド調査報告のドラフト作成。

【情報委員会】

<p>1, 2 月</p>	<p>1. 委員会開催 2 回 (1, 2 月)</p> <p>2. 日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討</p> <p>3. 「栄養学レビュー」誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20 巻 2 号 (通巻 74 号) の発刊 ・ 20 巻 3 号 (通巻 75 号) の監修・編集作業進行中 ・ 20 巻 4 号 (通巻 76 号) の編集委員会 (2/28) ・ 年間契約更改終了 (Blackwel 社、女子栄養大学出版部) ・ 女子栄養大学出版部との覚書改定終了
<p>3, 4 月</p>	<p>1. 委員会開催 2 回 (3, 4 月)</p> <p>2. 日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討</p> <p>3. 「栄養学レビュー」誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20 巻 3 号 (通巻 75 号) の編集作業進行中 ・ 20 巻 4 号 (通巻 76 号) の翻訳・監修作業進行中
<p>5, 6 月</p>	<p>1. 委員会開催 2 回 (5, 6 月)</p> <p>2. 日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討</p> <p>3. 「栄養学レビュー」誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 21 巻 1 号 (通巻 77 号) 編集委員会開催 (5/31) ・ 20 巻 3 号 (通巻 75 号) の発刊 ・ 20 巻 4 号 (通巻 76 号) の編集作業進行中 ・ 21 巻 1 号 (通巻 77 号) の翻訳作業進行中
<p>7, 8 月</p>	<p>1. 委員会開催 2 回 (7, 8 月)</p> <p>2. 日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討。</p> <p>3. 「栄養学レビュー」誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20 巻 4 号 (通巻 76 号) の編集作業および発刊 ・ 21 巻 1 号 (通巻 77 号) の翻訳・監修作業進行中
<p>9, 10 月</p>	<p>1. 委員会開催 2 回 (9, 10 月)</p> <p>2. 日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討</p> <p>3. 「栄養学レビュー」誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 21 巻 2 号 (通巻 79 号) の編集委員会開催 (9 月) ・ 21 巻 1 号 (通巻 78 号) の編集作業中 ・ 21 巻 2 号 (通巻 79 号) の翻訳・監修作業進行中
<p>11, 12 月</p>	<p>1. 委員会開催 2 回 (11, 12 月)</p> <p>2. ホームページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常業務としての更新 ・ 会員専用ページ作成中 <p>3. 「栄養学レビュー」誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 21 巻 3 号 (通巻 80 号) の編集委員会開催 (11 月) ・ 21 巻 2 号 (通巻 79 号) の編集作業中

・ 21 卷 3 号 (通卷 80 号) の翻訳・監修作業進行中

***編集部会**

1, 2 月	<ul style="list-style-type: none">・ 「イルシー」誌 108 号 (ILSI Japan30 周年記念シンポジウムプロシーディング) の発刊・ 「イルシー」誌 109 号の原稿査読・編集中・ 「イルシー」誌 110 号 (第 6 回「栄養とエイジング」国際会議プロシーディング) の原稿査読・編集中
3, 4 月	<ul style="list-style-type: none">・ 「イルシー」誌 109 号の原稿査読・編集中・ 「イルシー」誌 110 号 (第 6 回「栄養とエイジング」国際会議プロシーディング) の原稿査読・編集中
5, 6 月	<ul style="list-style-type: none">・ 「イルシー」誌 109 号の発刊・ 「イルシー」誌 110 号 (第 6 回「栄養とエイジング」国際会議プロシーディング) の原稿査読・編集中
7, 8 月	<ul style="list-style-type: none">・ 「イルシー」誌 110 号 (第 6 回「栄養とエイジング」国際会議プロシーディング) の原稿査読・編集中・ 「イルシー」誌 111 号の編集開始
9, 10 月	<ul style="list-style-type: none">・ 「イルシー」誌 110 号 (第 6 回「栄養とエイジング」国際会議プロシーディングス) の発刊・ 「イルシー」誌 111 号の原稿査読・編集中
11, 12 月	<ul style="list-style-type: none">・ 「イルシー」誌 111 号の発刊・ 「イルシー」誌 112 号の原稿査読・編集中

事務局

【ILSI Japan 総会】

1, 2 月	<p>平成 24 年度通常総会が 2 月 15 日に江東区青海のタイム 24 ビルで開催された。</p> <p><u>議長選任</u> 長谷川香料（株）近藤康洋氏が議長として推薦され、満場拍手をもって同氏を議長に選任した。</p> <p><u>議事録署名人選出</u> ダニスコジャパン（株）梅木陽一郎氏、（株）明治金子哲夫氏のお二方が推薦され、満場一致でこれを承認した。</p> <p><u>審議事項</u></p> <p>第 1 号議案 平成 23 年度事業報告書案承認の件 議案 1 資料「平成 23（2011）年度事業報告書案」に基づき事業報告が行われ、採決に入り本件は可決承認された。</p> <p>第 2 号議案 平成 24 年度事業計画書案承認の件 議案 2 資料「平成 24（2012）年度事業計画書案」に基づき事業計画の内容が説明され採決に入り本件は可決承認された。</p> <p>第 3 号議案 平成 23 年度決算報告書案承認の件 議案 3 資料「平成 23 年度特定非営利活動に係わる事業会計収支計算書、同貸借対照表、同財産目録、及び収益事業損益計算書」に基づき、決算報告があり、引続き監事が監査報告を行い、必要な監査手続きにより監査したところ内容については適正妥当と認めるとの報告があり、採決に入り本件は可決承認された。</p> <p>第 4 号議案 平成 24 年度収支予算書案承認の件 議案 4 資料「平成 24 年度特定非営利活動に係わる事業会計収支予算書案」に基づいて予算案の内容を説明され、採決に入り本案は可決承認された。</p> <p>第 5 号議案 役員（理事）の定数の変更 現在の定款第 13 条の役員（理事）の定数について「理事 5 人以上 15 人以内」になっているが当機構の事業活動領域が広がり、現在の定数では新たな人材が必要になった時、対応できないので、定款を変更の上、理事 5 人以上 20 人以内」としたいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。</p> <p>第 6 号議案 会長職の設置 産官学の協調性を維持するため等の理由で定款第 13 条、第 14 条を変更の上、会長職を設置したいとの提案があり、採決に入り可決承認された。</p>
--------	---

第7号議案 常務理事の設置

敏速な意思決定により効率的な事務局運営と戦略的な諸事業を推進するため、定款第13条、第14条、第15条を変更の上、常務理事を設置したいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。

第8号議案 一般社団法人「食と環境連絡会議」の ILSIJapan（特定非営利活動法人国際生命科学研究機構）への編入

一般社団法人「食と環境連絡会議」事務局長がこの「食と環境連絡会議」の目標と活動を今後更に発展させるために、今後の“あり方”と“体制”について議論した結果、現在 ILSIJapan が取り組んでいる改革と重なることも多いことから、「食と環境連絡会議」を解散し、その機能を ILSIJapan に編入したいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。

第9号議案 一般社団法人「食と環境連絡会議」の残余財産の受入

一般社団法人「食と環境連絡会議」の解散時の残余財産約40万円を ILSIJapan（特定非営利活動法人国際生命科学研究機構）が受け入れて欲しいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。

議長が、以上をもって予定された審議事項が全て終了したことを宣言し、事務局より下記の報告があった。

報告事項

下記の事項について報告が行われた。

① 次期役員選任

下記の方々（敬称略）が平成24年 ILSIJapan 役員に選任されたことが報告された。

重任 理事

木村 修一、上野川 修一、桑田 有、西山 徹、岩元 睦夫
坂田 隆、高瀬 光徳、辻村 英雄、戸上 貴司、福島 昭治
益田 和明、松山 旭、安川 拓次、山口 隆司

新任 理事

徳留 信寛

新任 監事

伊藤 建比古、辻 智子

退任 理事・監事

理事 小林 修平

監事 青山 敏明、町田 千恵子

② 諮問委員会の設置

諮問委員会設置の目的、役割、開催、背景、対応について報告された。

	<p>③ ILSI 本部総会</p> <p>アリゾナで開催された ILSI 本部総会の概略が報告されたが、本年度の活動に本部および各支部の協力と日本からの英語でのタイムリーな情報発信が今後の日本支部としての役割として意識して欲しいとの要請があったことが報告された。</p> <p>また、本部会費は従来会費の 10%と設定されていたが、企業からのサポートの 5%に変わることになったが、平成 24 年度の予算から概算するとあまり従来と金額的には大きな変化がないことが報告された。</p>
3, 4 月	
5, 6 月	
7, 8 月	
9, 10 月	
11, 12 月	

+

【事務局】

1, 2 月	特になし
3, 4 月	特になし
5, 6 月	<p>ILSI Japan の事務所は 8 月 27 日をもって下記へ移転致します。</p> <p>東京都千代田区麹町 3-5-19 にしかわビル 5 F</p> <p>(現事務所より徒歩 3, 4 分で新宿通りをはさんで反対側になります。)</p> <p>つきましては、事務局会議室は移転準備のため 8 月 6 日 (月) より 8 月 31 日 (金) まで閉鎖する予定ですのでご協力よろしくお願い致します。</p>
7, 8 月	<p>事務局は 8 月 27 日より下記の新事務所に移転致しました。</p> <p>〒102-0083</p> <p>東京都千代田区麹町 3-5-19 にしかわビル 5F</p> <p>交通：東京メトロ「麹町」「半蔵門」共に駅徒歩 3 分</p> <p>地図⇒ http://www.ilsijapan.org/ILSIJapan/ILJ/ILJmap.php</p> <p>なお、移転に伴う Tel・FAX・E. Mail の変更はありません。</p> <p>平成 24 年 9 月 1 日付で、内田博氏が総務／経理担当事務局次長として当機構に勤務いただけることになりましたのでお知らせ致します。内田氏には味の素㈱で培った豊富な経理経験と知識をもちまして当機構の事業活動の、より敏速な計数管理と能率的運営を図ることを目指して頂きたいと思います。</p> <p>また、当機構の研究会を担当しております杉崎祐司氏が 9 月 1 日付で学術担当事務局次長に就任されましたのでご連絡致します。</p> <p>ILSI Japan は本年度から新しい組織と体制で出発致しました。当機構が多様化する課題について、科学的な解明をはかる担い手になる上で、お二人のご参加は力強い支えになると確信しております。会員各位におかれましては、これまで以上に、ご支援とご協力をお願い致します。</p>
9, 10 月	篠原久実氏は 9 月末で当機構を退職され日清オイリオグループ㈱に復職されました。
11, 12 月	<ol style="list-style-type: none"> 1. 監事監査が 1 月 29 日 (火) 15 時 30 分より行われます。 2. Present Knowledge in Nutrition 10th Ed. 発刊に伴い、その日本語版 (「最新栄養

	学」第 10 版) 発行に向けて作業を開始。
--	------------------------

【理事会】

1, 2 月	
3, 4 月	
5, 6 月	
7, 8 月	
9, 10 月	<p>平成 24 年度第 4 回理事会が 9 月 25 日に開催されました。</p> <p>○審議の経過の概要及び議決の結果</p> <p>第 1 号議案 ILSI Japan 戦略計画の策定</p> <p>「ILSI Japan 戦略計画」を策定に向け本理事会で具体的なテーマの議論を開始し、12 月の理事会でさらに議論の上、集約し 13 年度より実行することを提案した。</p> <p>資料【ILSI Japan の戦略・長期計画の策定】に基づき ILSI 本部の下記 4 つの優先事項を基盤として ILSI Japan の戦略策定を提案した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 科学的重要な課題の優先順位付け 2. 科学情報発信源としての位置づけ確保 3. 産官学協調の拡大 4. 財源・人材確保 <p>同時に ILSI Japan 研究部会の運営の参考として Research Foundatoin の現状について情報を共有した。</p> <p>今回の理事会の討論で、下記のような意見が出た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優先順位をつけるのには国際的な食品供給という観点とからめる必要がある。 ・ 人の健康と環境の健康を両輪として考える必要がある（環境の健全化）。 ・ 産官学協調ができるのは ILSI だけなので大切にすべきである。 ・ どれを優先するにしてもサイエンスが基盤であることを忘れてはいけない。 ・ 国立健康・栄養研究所との共同プロジェクトを推進して欲しい。 <p>ILSI Japan 活動の機軸として『健康寿命の延伸』について 12 月の理事会までに事務局でたたき台を作り議論をすることについて確認された。</p> <p>○報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 書簡「認定 NPO 法人取得・維持のための寄付のお願い」につき山口理事より説明があり 1 人当たり 3,000 円の個人寄付をお願いしたい旨報告された。 2. 台湾支部の設立について山口理事より説明、10 月 24 日設立会議が開催され招聘を受け ILSI Japan の活動紹介を行う。
11, 12 月	<p>平成 24 年度第 5 回理事会が 12 月 18 に開催されました。</p> <p>○審議の経過の概要および議決の結果</p> <p>第 1 号議案 最新栄養学（第 10 版）日本語版出版について</p> <p>山口事務局長が第 1 号議案資料「最新栄養学（第 10 版）日本語版出版」に基づき内容を説明した。</p> <p>議長がこれに対する質疑および意見を求め質疑応答の後、最新栄養学（第 10 版）日本語版出版について方向性が了承された。</p>

第2号議案 ILSI Japan 戦略計画の策定

山口事務局長が第2号議案資料「ILSI Japan 戦略計画の策定」に基づき下記内容を説明した。

本理事会での審議テーマ

1) 科学諮問委員会 (Science Board) を新設する【科学的基盤の充実】

2) 研究部会活動の展開【事業基軸を反映】

- ・支部総会日の午後に“討議の場”を設定。
- ・既存研究部会の見直し、新研究部会の進め方。
- ・ILSI Japan 独自性：世界のリーダーシップを取れるアイテム。
- ・グローバル、他地域支部が進めている研究部会は何か。共通課題対応。
- ・財源を考慮した優先順位付け。

議長がこれに対する質疑および意見を求め質疑応答の後

1) 科学諮問委員会 (Science Board) の新設について

- ・科学諮問委員会新設の方向性については承認された。
- ・具体的メンバーのイメージを提示すること。

2) 研究部会活動の展開

- ・支部総会の午後に“討議の場”を設定することを承認。

① 最初に山口事務局長が、他の支部等の現状はどうなっているか資料を基に紹介して、それを基にグループディスカッションをするシナリオを作る。

② 既存研究部会の活動報告をしてもらう。

③ 研究活動に事業基軸“健康寿命の延伸”をどのように反映するか議論することとなった。

○報告・相談事項

1. 総会・理事会のスケジュールが下記の通り決定された。

・ILSI Japan 総会日時：2月19日（火）10時より

・ILSI Japan 25年度第1回理事会日時：2月6日（水）17時30分より

2. ILSI 本部総会時、ILSI Japan が報告する内容につき山口理事より下記の通り報告がなされた。

1) 2012年度の主な成果

① 東アジアプロジェクト報告

② ILSI Japan CHP 報告

2) 新基軸、新たな方針を設定

“健康寿命の延伸”に基軸を置く

① 活動戦略を策定

② 科学諮問委員会を設置

③ 国立研究所との連携推進

④ 他支部との連携推進